人材開発研究会

～持続的成長を担う強靭な人事･人材開発戦略～

ー開催のご案内（後期募集）ー

企業を取り巻く経営環境が目まぐるしく変化を続けるなか、企業･組織が持続的な成長を続けるためには、中長期の視点に基づく強靭な人事・人材開発戦略が欠かせません。特に、次世代の経営人材育成（サクセッション・プラン）やグローバルレベルでのタレント・マネジメントに加え、組織の中核を担う中堅社員層の強化によって今後の企業業績の行方が左右されると言っても過言ではありません。

本年度「人材開発研究会」（後期）では、注目企業の人事･人材開発施策責任者クラスをゲスト講師に迎え、事例紹介に基づく議論と、参加メンバー相互の意見交換・情報交換を通じて、自社にとって有効な人材開発戦略と具体的施策を考えます。皆様のご参加をお待ちいたしております。

特長

1. 注目・先進企業の人事・人材開発部門の責任者クラスをゲスト講師に迎え、各社施策の詳細を紹介いただきます。
2. 大阪大学大学院 開本教授（専門分野：組織行動論、創造性、人的資源管理、モチベーション、リーダーシップ等）が常任コーディネータとして例会の進行・解説を行うことにより、参加者の一層の理解を深めます。
3. 「グループ懇談」（全例会）、「懇親会」（全２回）の実施により、講師・参加者相互の人脈形成と情報交流を進めます。

ー実施要領ー

■主な参加対象　経営幹部、人材開発に関わるマネージャー、リーダー、スタッフ、労働組合幹部
■主な会場　（公財）関西生産性本部 会議室［大阪市北区中之島 6-2-27］
■定　　員　６０名程度
■参 加 費（お一人につき）　生産性本部賛助会員　４３，２００円（税込）・一般　５４，０００円（税込）
＊懇親会費は、別途、実費を申し受けます。
■申込方法　「参加申込書」欄に必要事項を記入の上、10 月 16 日（月）までにＦＡＸにて申込み願います。
先着順に受付後、第 6 回例会の詳細案内・請求書等をご送付いたします。

＜当研究会 常任コーディネータ＞
開本（ひらきもと）　浩矢 氏（大阪大学大学院経済学研究科 教授・兵庫県立大学 名誉教授）

1993 年神戸大学大学院経営学研究科修士課程修了後、神戸商科大学商経学部助教授、兵庫県立大学経営学部教授、政策科学研究所所長、経営学部長・経営学研究科長等を歴任し 2017 年 4 月より現職。研究分野は、経営学、組織行動論、創造性、人的資源管理、モチベーション、リーダーシップ。「組織における創造性の発揮を促進する条件」を探求している。主な著作に「クリエイティビティ・マネジメント」「創造性研究の系譜とその課題 ビジネス・インサイト」がある。2003 年「日本経営行動科学学会・学会賞（優秀事例賞）」受賞。

■実施スケジュール

第6回例会 ：10 月 23 日(月)15:00～17:15 事例研究：「トヨタ自動車」 ＊終了後、立食懇親会

ゲスト：トヨタ自動車㈱ トヨタインスティテュート部長　桑田　正規 氏
「トヨタにおけるマネジメント層の強化に向けた育成プログラム」
（1）トヨタの理念への原点回帰と、人材育成の基本的な考え方
（2）人材育成、教育体系･内容の見直しに至った背景と、その施策
（3）グローバルトヨタ経営人材育成の取り組み

＜トヨタ自動車＞（連結）
創　立　：1937 年
従業員数：348,877 人
売上高　：28 兆 4,031 億円

トヨタ自動車では、近年、「トヨタの基本理念」への原点回帰を行うとともに、人材育成のあり方、教育体系・内容の見直しを行ってきた。当例会ではマネジメント層強化に向けた育成プログラムを中心に「職場で教え、教えられる風土」を再構築するための組織・体制と、グローバル視点での経営人材育成について紹介いただく。

第7回例会 ：11 月 9 日(木)15:00～17:15 事例研究：「日東電工」

ゲスト：日東電工㈱ 執行役員 経営インフラ統括部門人財統括部長　福原　浩志 氏
「日東電工における経営リーダー育成」
（1）教育体系の全体像
（2）企業内大学「Nitto Global Business Academy」開設のねらいと特徴
（3）“Nitto 固有のリーダー”育成のために必要なこと

＜日東電工＞（連結）
設　立　：1918 年
従業員数：30,007 人
売上高　：7,930 億円

かねてより経営リーダー育成に積極的に取り組んできた日東電工は、2011 年、プログラムを経営のグローバル化に対応した内容に抜本的に見直すとともに、配置・登用との連携を図りやすい体制に移行した。当例会では自社経営課題への戦略提案等、実践的内容を中心とする同社の経営リーダー育成の現状について紹介いただく。

第8回例会 :12 月 21 日(木)15:00～17:15 事例研究:「ミズノ」　＊終了後、懇親会(忘年会)

ゲスト:ミズノ㈱ 人事総務部人材開発課課長　田中　肖吾 氏

「ミズノにおける経営理念浸透と人材育成」

（1）ミズノDNAを学ぶ理念教育をベースとした人材育成
（2）創業者精神や経営理念を伝える全社理念教育と各部門での教育
（3）創業者精神を伝える「MIZUNO BRAND BOOK」

＜ミズノ＞(連結)
創　業　：1906 年
従業員数：5, 568 人
売上高　：1, 961 億円

世界屈指の総合スポーツメーカーであるミズノは、1980 年代後半以降、毎週月曜日の朝 30 分間を用いて、全社一斉に企業ＤＮＡを学ぶ理念教育を行い、創業者精神、同社の価値観、行動規範、経営理念を社内に浸透させている。当例会では同社が重視する理念教育と、それをベースに取り組む人材育成について紹介いただく。

第9回例会:1 月 15 日(月)15:00～17:15 事例研究:「帝人」

ゲスト:帝人㈱ 人財部ダイバーシティ推進室長　日高　乃里子 氏

「帝人におけるダイバーシティ推進」

（1）帝人グループが推進するダイバーシティ
（2）意思決定層の女性増加の取り組みと、人事制度・仕組みの変更
（3）これまでの成果と、今後の取り組む課題

＜帝人＞(連結)
創　立　：1918 年
従業員数：15, 756 人
売上高　：7, 907 億円

帝人は 2000 年に専任部署「女性活躍推進室」を設置、2007 年からは「ダイバーシティ推進室」として外国籍社員も含めた広義のダイバーシティ推進を展開している。当例会では同社が早くから取り組んできたダイバーシティ推進の成果とともに、今後、取り組むべき課題についても紹介いただく。

第 10 回例会:2 月 15 日(木)15:00～17:15 テーマ研究:「人事考課・評価と人材育成」

ゲスト:ネスレネスプレッソ㈱ ヒューマンリソース ディレクター　金成　和喜 氏

「人事考課・評価システムと連動した人材育成と、人材採用～Ｐ＆Ｇ・ネスレの実例から学ぶ～」

（1）最優先すべきは“人材育成の基本方針”策定
（2）Ｐ＆Ｇ、ネスレにおける人材育成の実際
（3）人材採用のポイント

金成 和喜氏：1978 年Ｐ＆Ｇ入社、営業・マーケティング・広報部門等を経て 2001 年ネスレ日本㈱入社、広報部長・採用研修部長、人材・組織開発部長等を歴任。2017 年 10 月独立(予定)。

人材育成の基本方針を明確にすることは、人材育成のみならず、真に求める人材を採用する上でも必要不可欠である。また効果的な人材育成には、人事考課・評価システムとの連動が欠かせない。本例会ではネスレ日本で人材・組織開発部長等を歴任した金成氏より、Ｐ＆Ｇでの経験も交えて講話いただく。

＊テーマ・内容、講師、日程等は諸事情により、やむを得ず変更になる場合があります。
＊講師所属・役職表記等の記載事項は案内状作成時点のものです。

事務局　公益財団法人 関西生産性本部　人材開発研究会　担当：五百籏頭（いおきべ）・大橋
〒５３０－６６９１　大阪市北区中之島６－２－２７　中之島センタービル２８階
ＴＥＬ：０６－６４４４－６４６４　　ＦＡＸ：０６－６４４４－６４５０

公益財団法人 関西生産性本部　大 橋 宛　　FAX.０６－６４４４－６４５０　　年　月　日

2017 年度(後期)「人材開発研究会」参加申込書

フリガナ			会員区分	賛助会員　・　一般
会社・組織名				
参加登録者	所在地	(〒　　-　　)	Tel	(　　)
			Fax	(　　)
	所属・役職		ﾌﾘｶﾞﾅ	
			氏名	
	Email			

個人情報のお取り扱いについて

1. お申込書に記載された個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部の個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ（http://www.kpcnet.or.jp/）をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、『人材開発研究会』の事業実施に関わる参加者名簿等の資料の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 『人材開発研究会』の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、当本部個人情報保護担当窓口（℡06-6464-6461）までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。